

間歇スキャン式持続血糖測定器（isCGM）のご案内 （選定療養に関するご説明）

医療法人清仁会みなせ病院

当院では、血糖変動をより詳しく把握するための医療機器である間歇スキャン式持続血糖測定器（isCGM）を、選定療養として提供しております。本機器は、日本糖尿病学会の指針に基づき適切に使用されることで、日常生活における血糖変動の「見える化」を可能にし、治療の質の向上に役立つことが期待されています。

■isCGM とは

isCGM（intermittently scanned CGM）は、皮下に装着したセンサーにより、間質液中のグルコース濃度を持続的に測定する医療機器です。

- ・センサーをスキャンすることで血糖値と推移を確認
 - ・食後の高血糖や夜間低血糖などの変動を把握
 - ・日常生活（食事・運動・薬剤）の影響を可視化
- 従来の自己測定（SMBG）は測定時点のみの「点」の情報ですが、isCGM は血糖変動を「線」として把握できる点が特徴です。

■本制度（選定療養）について

本制度は、保険適用の条件を満たさない患者様でも isCGM を使用できる制度として創設されました。

【対象となる方】

- ・血糖自己測定器加算の対象とならない方
- ・医師が適応と判断した方

【制度の特徴】

- ・保険診療と併用可能
- ・isCGM 機器に関わる費用は自己負担（選定療養費）
- ・患者様の自由意思による選択と同意が必要

■主な適応

- ・食事・運動療法の効果評価
- ・内服薬の効果評価

- ・薬剤変更時の評価
- ・健診異常（食後高血糖）の評価

■実施条件

- ・一定の基準を満たす医療機関で実施
- ・医師の管理下で使用
- ・費用は診療報酬相当額を基準とした範囲で設定

■費用およびお支払い

FreeStyle リブレリーダー 7700 円

FreeStyle リブレセンサー 7700 円

- ・保険診療と選定療養費は明確に区分されます
- ・領収書にはそれぞれの金額が明記されます

■注意事項

- ・本機器は推定血糖値であり、必要に応じて自己測定が必要です
- ・医師の指導のもとで使用してください

■当院でのご利用

当院では学会指針に基づき、安全かつ適切に isCGM を使用しています。ご希望の方はインフォメーションへご相談ください。